



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年2月4日

上場会社名 株式会社クレハ 上場取引所 東
 コード番号 4023 URL <https://www.kureha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 鶴谷 一成 (TEL) 03-3249-4651
 四半期報告書提出予定日 2022年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	123,111	16.5	18,172	24.9	18,486	24.4	13,433	13.6	13,320	13.1	16,103	△1.3
2021年3月期第3四半期	105,685	0.2	14,551	△43.5	14,864	△42.5	11,830	△43.2	11,781	△43.1	16,323	△30.3
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2022年3月期第3四半期	682.48				681.52							
2021年3月期第3四半期	603.64				602.97							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	272,919	197,866	196,385	72.0
2021年3月期	256,923	185,521	183,830	71.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2022年3月期	—	85.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	125.00	210.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,000	14.8	23,000	33.2	23,000	29.6	16,500	22.3	845.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	20,805,407株	2021年3月期	20,805,407株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,287,913株	2021年3月期	1,287,652株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	19,517,611株	2021年3月期3Q	19,518,193株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が緩和されつつあり、持ち直しの動きが継続しております。感染拡大の防止策を講じての経済社会活動の継続、および各種政策の効果や海外経済の改善もあって、今後、国内経済の持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染症の再拡大や、原材料価格の高騰、半導体の不足等が懸念され、先行きは不透明な状況です。

このような状況のなか、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に対し従業員等の安全な労働環境を確保し感染予防と感染リスク低減に努めつつ、安定的に事業活動を継続しております。一方、機能製品事業を中心に原燃料等の価格の上昇による業績への悪影響が懸念されますが、これに対し適切な製品価格への転嫁等の対策を図っております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間は、機能製品事業等の持ち直しにより、前年同期比で増収増益となりました。

売上収益は前年同期比16.5%増の1,231億11百万円、営業利益は前年同期比24.9%増の181億72百万円、税引前四半期利益は前年同期比24.4%増の184億86百万円、四半期利益は前年同期比13.6%増の134億33百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比13.1%増の133億20百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上収益			営業利益		
	前第3四半期	当第3四半期	増減	前第3四半期	当第3四半期	増減
機能製品事業	31,188	44,974	13,786	1,909	4,182	2,273
化学製品事業	17,597	20,633	3,035	1,897	2,174	277
樹脂製品事業	32,665	35,272	2,606	6,517	8,518	2,000
建設関連事業	9,308	8,485	△822	694	502	△191
その他関連事業	14,925	13,745	△1,179	3,555	2,473	△1,081
セグメント合計	105,685	123,111	17,426	14,573	17,851	3,278
調整額(注)	—	—	—	△22	321	343
連結合計	105,685	123,111	17,426	14,551	18,172	3,621

(注) 営業利益の調整額には、報告セグメントに配分していないその他の収支が含まれております。詳細は、「(4)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載しております。

① 機能製品事業

機能樹脂分野では、リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂、PPS樹脂、シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品、その他の樹脂加工品等の売上げが増加し、当四半期連結累計期間に米国のPGA樹脂製造会社において生産活動を行わなかった影響はありますが、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

炭素製品分野では、自動車部品用摺動材および高温炉用断熱材向けの炭素繊維の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比44.2%増の449億74百万円となり、営業利益は前年同期比119.1%増の41億82百万円となりました。

② 化学製品事業

農薬・医薬分野では、農業・園芸用殺菌剤、および慢性腎不全用剤「クレメジン」の売上げが増加し、この分野での売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

工業薬品分野では、有機薬品類の売上げが増加し、この分野での売上げは増加し、営業損失は減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比17.3%増の206億33百万円となり、営業利益は前年同期比14.6%増の21億74百万円となりました。

③ 樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」およびフッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野では、塩化ビニリデン・フィルムはアジア地域で売上げ、営業利益がともに増加する一方、欧州の熱収縮多層フィルムは売上げが増加したものの原料価格上昇の影響により前年同期並みの営業損失となり、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比8.0%増の352億72百万円となり、営業利益は前年同期比30.7%増の85億18百万円となりました。

④ 建設関連事業

建設事業では、民間工事は増加したものの公共工事の着工遅れにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比8.8%減の84億85百万円となり、営業利益は前年同期比27.6%減の5億2百万円となりました。

⑤ その他関連事業

環境事業では、低濃度PCB廃棄物等の産業廃棄物処理は増加しましたが、前年同期にあった災害廃棄物処理等が完了していることにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

運送事業では、売上げ、営業利益はともに前年同期並みとなりました。

病院事業では、売上げ、営業損失はともに前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比7.9%減の137億45百万円となり、営業利益は前年同期比30.4%減の24億73百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当第3四半期末の資産合計につきましては、前期末比159億96百万円増の2,729億19百万円となりました。流動資産は、現金及び現金同等物ならびに営業債権等が増加したこと等により、前期末比132億12百万円増の994億49百万円となりました。非流動資産は、有形固定資産で補助金受領に伴う圧縮記帳を実施したこと等により、前期末比17億59百万円減の1,184億12百万円となりましたが、無形資産、持分法投資および退職給付に係る資産が増加したこと等により、前期末比27億84百万円増の1,734億70百万円となりました。

負債合計につきましては、前期末比36億51百万円増の750億53百万円となりました。これは、有利子負債が借入金等の返済により前期末比11億40百万円減の283億66百万円となりましたが、営業債務等が増加したこと等によるものです。

資本合計につきましては、前期末比123億44百万円増の1,978億66百万円となりました。これは、剰余金の配当を33億18百万円実施した一方で、親会社の所有者に帰属する四半期利益を133億20百万円計上するとともに、その他の資本の構成要素が増加したこと等によるものです。

(3) 今後の見通し

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、2021年11月9日に公表した数値を修正しております。詳細は、本日(2022年2月4日)発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,834	22,180
営業債権及びその他の債権	28,212	36,113
その他の金融資産	3	2
棚卸資産	36,452	36,168
その他の流動資産	3,735	4,983
流動資産合計	86,237	99,449
非流動資産		
有形固定資産	120,171	118,412
無形資産	2,202	3,353
持分法で会計処理されている投資	14,042	16,210
その他の金融資産	22,407	22,059
繰延税金資産	1,569	1,445
その他の非流動資産	10,292	11,988
非流動資産合計	170,686	173,470
資産合計	256,923	272,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,221	24,445
社債及び借入金	7,841	14,589
その他の金融負債	1,724	2,116
未払法人所得税等	2,587	2,457
引当金	6,379	4,851
その他の流動負債	7,110	7,181
流動負債合計	44,865	55,641
非流動負債		
社債及び借入金	19,014	11,488
その他の金融負債	2,145	1,960
繰延税金負債	1,795	2,418
引当金	1,388	1,354
退職給付に係る負債	291	283
その他の非流動負債	1,900	1,907
非流動負債合計	26,536	19,412
負債合計	71,402	75,053
資本		
資本金	18,169	18,169
資本剰余金	14,897	14,724
自己株式	△8,697	△8,699
利益剰余金	154,166	165,100
その他の資本の構成要素	5,294	7,090
親会社の所有者に帰属する持分合計	183,830	196,385
非支配持分	1,690	1,480
資本合計	185,521	197,866
負債及び資本合計	256,923	272,919

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	105,685	123,111
売上原価	73,162	86,738
売上総利益	32,522	36,372
販売費及び一般管理費	18,869	19,928
持分法による投資利益	945	1,475
その他の収益	522	714
その他の費用	569	462
営業利益	14,551	18,172
金融収益	478	454
金融費用	165	140
税引前四半期利益	14,864	18,486
法人所得税費用	3,034	5,053
四半期利益	11,830	13,433
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,781	13,320
非支配持分	48	113
四半期利益	11,830	13,433
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	603.64	682.48
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	602.97	681.52

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	11,830	13,433
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	3,821	△256
確定給付制度の再測定	1,529	931
合計	5,350	674
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△857	1,996
合計	△857	1,996
税引後その他の包括利益	4,492	2,670
四半期包括利益	16,323	16,103
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	16,236	16,023
非支配持分	86	80
四半期包括利益	16,323	16,103

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日残高	18,169	15,044	△8,693	135,918	80	△4,858
四半期利益				11,781		
その他の包括利益						△851
四半期包括利益合計	—	—	—	11,781	—	△851
自己株式の取得			△2			
株式報酬取引					21	
配当金				△3,318		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				7,454		
所有者との取引額合計	—	—	△2	4,136	21	—
2020年12月31日残高	18,169	15,044	△8,695	151,835	102	△5,709

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計				
2020年4月1日残高	9,329	—	4,551	164,990	1,633	166,623	
四半期利益			—	11,781	48	11,830	
その他の包括利益	3,776	1,529	4,454	4,454	38	4,492	
四半期包括利益合計	3,776	1,529	4,454	16,236	86	16,323	
自己株式の取得			—	△2		△2	
株式報酬取引			21	21		21	
配当金			—	△3,318	△56	△3,374	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△5,924	△1,529	△7,454	—		—	
所有者との取引額合計	△5,924	△1,529	△7,432	△3,298	△56	△3,355	
2020年12月31日残高	7,180	—	1,573	177,928	1,663	179,591	

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日残高	18,169	14,897	△8,697	154,166	110	△3,161
四半期利益				13,320		
その他の包括利益						1,996
四半期包括利益合計	—	—	—	13,320	—	1,996
自己株式の取得			△1			
株式報酬取引					23	
配当金				△3,318		
非支配持分との資本取引		△172				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				931		
所有者との取引額合計	—	△172	△1	△2,386	23	—
2021年12月31日残高	18,169	14,724	△8,699	165,100	133	△1,165

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計				
2021年4月1日残高	8,345	—	5,294	183,830	1,690	185,521	
四半期利益			—	13,320	113	13,433	
その他の包括利益	△224	931	2,702	2,702	△32	2,670	
四半期包括利益合計	△224	931	2,702	16,023	80	16,103	
自己株式の取得			—	△1		△1	
株式報酬取引			23	23		23	
配当金			—	△3,318	△62	△3,380	
非支配持分との資本取引	1		1	△171	△228	△399	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△0	△931	△931	—		—	
所有者との取引額合計	0	△931	△907	△3,468	△290	△3,758	
2021年12月31日残高	8,122	—	7,090	196,385	1,480	197,866	

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について、国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「機能製品事業」「化学製品事業」「樹脂製品事業」「建設関連事業」「その他関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品・サービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品等
機能製品事業	PPS樹脂、フッ化ビニリデン樹脂、PGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品 炭素繊維、球状活性炭
化学製品事業	農業・園芸用殺菌剤、慢性腎不全用剤、か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ モノクロルベンゼン、パラジクロルベンゼン、オルソジクロルベンゼン
樹脂製品事業	家庭用ラップ、流し台用水切り袋、食品保存容器および調理シート、フッ化ビニリデン釣糸 塩化ビニリデン・フィルム、熱収縮多層フィルム、自動充填結紮機(食品包装用)
建設関連事業	土木・建築工事の施工請負業務、工事監理業務
その他関連事業	産業廃棄物の処理および環境関連処理設備、理化学分析・測定・試験および検査業務 運送および倉庫業務、医療サービス

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と同一であります。セグメント間の内部売上収益は、主に市場価格に基づいております。

当社グループのセグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	31,188	17,597	32,665	9,308	14,925	105,685	—	105,685
セグメント間の 内部売上収益	447	132	108	4,488	4,504	9,681	△9,681	—
計	31,636	17,729	32,774	13,797	19,429	115,366	△9,681	105,685
営業利益	1,909	1,897	6,517	694	3,555	14,573	△22	14,551
金融収益								478
金融費用(△)								△165
税引前四半期利益								14,864

(注) 営業利益の調整額にはセグメント間取引消去等による利益25百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益522百万円およびその他の費用△569百万円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	44,974	20,633	35,272	8,485	13,745	123,111	—	123,111
セグメント間の 内部売上収益	765	144	185	3,919	4,913	9,929	△9,929	—
計	45,740	20,777	35,458	12,404	18,659	133,040	△9,929	123,111
営業利益	4,182	2,174	8,518	502	2,473	17,851	321	18,172
金融収益								454
金融費用(△)								△140
税引前四半期利益								18,486

(注) 営業利益の調整額にはセグメント間取引消去等による利益68百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益714百万円およびその他の費用△462百万円が含まれております。